

2026年度 市道村山八町線配水管布設替工事

数 量 計 算 書

《 当 初 》

《当初》

合計\計	6.519		
6.5	6.5		
6.0	6.0		
7.0	7.0		

土工延長	
配管延長	
設計延長	

土工数量計算書(GX型)

布設替

昼間

《当初》

工事名	2026年度 市道村山八町線配水管布設替工事
場 所	須坂市大字九反田(九反田町)

管径 75 mm用

				単位	備考					合 計
場 所										6.5
配管土工延長				m		6.5				
接続箇所数				箇所	0.50m/箇所					
控除	仕切弁(きょう)設置数			基	0.3m/箇所	1				
	地下式消化栓(きょう)設置数			基	0.7m/箇所					
掘 削 延 長				m	延長＋接続箇所数－控除	6.2				6.2
掘削幅条件				m		水道単独				
掘 削 幅				m		0.6				
土 被 り				m		1.2				
管 高				m	管外径	0.093				
掘 削 深				m	土被り＋管高	1.29				
併設時	併設側管径			mm						
	全体管理掘削幅			m	併設側掘削幅含					
	当該計算掘削幅			m						
舗 装 厚				m		0.05				
復 旧 厚				m		0.05				
土工断面高	埋戻材	砕 石 類		m	土被り-0.1m-復旧厚	1.05				
		山 ズ リ		m	土被り-0.1m-復旧厚					
		発 生 土		m	土被り-0.1m-復旧厚					
	管保護	砂		m	管高＋0.1m	0.19				
		砕 石 類		m	管高＋0.1m					
掘 削 量				m3		4.6				5
埋戻土量	砕 石 類			m3		3.9				4
	山 ズ リ			m3						
	発 生 土			m3						
管保護	砂			m3		0.7				1
	砕 石 類			m3						
残 土 処 理				m3		4.6				5
埋 設 シ ー ト				m		6.5				7
舗 装 切 断				m		12.4				12

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長+接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断		
既設管切断(接続箇所)		箇所
新規配管切断	1	箇所
計	1	箇所

配水管材料集計表【DIP(GX) D150】

布設替

昼間

《当 初》

工事名	2026年度 市道村山八町線配水管布設替工事
場所	須坂市大字九反田(九反田町)

材 料	名 称	数 量 再使用は含まず
GX形	150 切管 S種	1.4 本
	直管(5m)	36.0 本
	合 計	37.4 本
GX接合材	150	8 組
ライナ	150	6 組
フランジ継手材	150	組
継 輪	150	1 組
両受短管	150	組
曲 管	150 ×90°	組
	150 ×11 1/4°	1 組
	150 ×22 1/2° 両受	組
	150 ×22 1/2° 片受	2 組
	150 ×45° 両受	1 組
	150 ×45° 片受	1 組
2受T字管	150×150 150×100 150×75	組 組 1 組
不断水V型		組
片落ち管	受挿し 150×100 200×150	組 組
	挿し受 150×100 200×150	組 組
1F T字管	150×75	組
P-Link	150	組
G-Link	150	3 組
乙字管	150 300H	個
	150 450H	個
帽	150	個
仕切弁 150	ネジきょう	1 組
	仕切弁 受挿	1 組
	仕切弁 両受	組
管路探知 マーカー		6 本

受口数

有効長(m)			
	7		
	180		
	8		
0.039	6		
不断水・仕切弁以外 補正(+/-) 計			
0.240	1		
0.020			
0.568			
0.370	1		
0.139			
0.409	2		
0.194	1		
0.464	1		
0.560			
0.480			
0.450	1		
0.410			
0.420			
0.420			
0.440			
0.450			
0.233			
	3		
0.937			
1.109			
0.550	1		
0.220	1		
	6		
直管数	36		
甲切管数	1		
直管受口数	37		

延長集計(m)

7.000		
180.000		
0.234		
0.240		
0.370		
0.818		
0.194		
0.464		
0.450		
0.550		

合計\計	190.320		
配管土工延長	190.3	190.3	
配管延長	189.8	189.8	
設計延長	190.0	190.0	

既設管接続部

特殊押輪(K)		1 本
栓(GX)		個
帽(GX)		個
		個
		個
		個
		個
		個

計
土工延長
配管延長
設計延長

合計

土工延長	
配管延長	
設計延長	

土工数量計算書(GX型)

布設替

昼間

《当初》

工事名	2026年度 市道村山八町線配水管布設替工事
場 所	須坂市大字九反田(九反田町)

管径 150 mm用

				単位	備考						合 計
場 所											
配管土工延長				m		190.3					190.3
接続箇所数				箇所	0.50m/箇所	2					
控除	仕切弁(きょう)設置数			基	0.3m/箇所	1					
	地下式消化栓(きょう)設置数			基	0.7m/箇所						
掘 削 延 長				m	延長＋接続箇所数－控除	191					191
掘削幅条件				m		水道単独					
掘 削 幅				m		0.6					
土 被 り				m		1.2					
管 高				m	管外径	0.169					
掘 削 深				m	土被り＋管高	1.37					
併設時	併設側管径			mm							
	全体管理掘削幅			m	併設側掘削幅含						
	当該計算掘削幅			m							
舗 装 厚				m		0.05					
復 旧 厚				m		0.05					
土工断面高	埋戻材	砕 石 類		m	土被り-0.1m-復旧厚	1.05					
		山 ズ リ		m	土被り-0.1m-復旧厚						
		発 生 土		m	土被り-0.1m-復旧厚						
	管保護	砂		m	管高+0.1m	0.27					
		砕 石 類		m	管高+0.1m						
掘 削 量				m3		151.3					151
埋戻土量	砕 石 類			m3		120.3					120
	山 ズ リ			m3							
	発 生 土			m3							
管保護	砂			m3		26.7					27
	砕 石 類			m3							
残 土 処 理				m3		151.3					151
埋 設 シ ー ト				m		191.3					191
舗 装 切 断				m		382.0					382

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長+接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断		
既設管切断(接続箇所)	2	箇所
新規配管切断	3	箇所
計	5	箇所

当初

[illegible]

数量集計表

当初

工種	規格・計算式	数量	単位
【給水分岐工・材料費】			
サドル付分水栓	鋳鉄管用 D150×20	7	個
密着コア	φ20	7	個
分止水栓用継手	φ20	7	個
ポリエチレン管	2層管(1種) φ20 (6m×6箇所)+(10m×1箇所)	46.0	m
60° ベンド	φ20	7	個
防食シート	φ150	7	枚
管路探知マーカー	給水用:水色	7	個
【給水管分岐工・施工費】			
分水栓建込み工	鋳鉄管用 D150×20	7	箇所
コア取付工	φ20	7	箇所
ポリエチレン管継手工	φ20 3口×7	21	口
ポリエチレン管据付工	φ20 据付	46.0	m
ポリエチレン管据付工	φ20 撤去	46.0	m
ポリエチレン管切断工	φ20 据付 2口×7	14	箇所
ポリエチレン管切断工	φ20 撤去 2口×7	14	箇所
給水管土工	市道 H=1.2m	46.0	m
(以下、1mあたり内訳)			
管路掘削工	クローラ型・標準 山積0.28m3	0.7	m3
管路埋戻工	クローラ型・標準 山積0.28m3 RC-40	0.6	m3
管路埋戻工	クローラ型・標準 山積0.28m3 洗滌砂	0.1	m3
発生土処理工	BH山積0.28m3(平積0.2m3) 4tDT DIDあり	0.7	m3
管明示シート工	手間のみ	1.0	m
管明示シート		1.0	m
舗装版切断	$((6m \times 2) + 0.6) \times 6 \text{箇所} + ((10m \times 2) + 0.6) \times 1 \text{箇所} = 96.2$	96.0	m
舗装版取壊し積込	$((6 \times 0.6) \times 6 \text{箇所} + ((10 \times 0.6) \times 1 \text{箇所}) = 27.6$	28.0	m2
As殻運搬	$27.6 \times 0.05 = 1.4$	1.4	m3
As塊処分	$1.38 \times 2.3 = 3.17$	3.2	t
残土処分	$0.7 \times 46 = 32.2$	32.0	m3
表層工	再生粗粒度As20	28.0	m2

当初

[illegible]